



北浦っ子

令和4年度学校だより6月号
6月30日発行
延岡市立北浦小学校 No5
文責：校長 甲斐 憲一

日本一の米作りに挑戦！

今年も田植えの時期がやってきました。昨年度は5年生だけでの田植えでしたが、今年度は経験してきた6年生が5年生をサポートする形で合同で田植えを行いました。松原さんをはじめ、地域の方々の協力をいただき、田植え綱を使い、赤い目印にあわせながら、苗を数本ずつ植えていきました。全員で協力しながら、均等にまっすぐ植えられた感じに見えましたが、まっすぐ植えられていれば、刈り取りの時に機械でうまく刈り取りができるということです。うまくいっていることを願うばかりです。

今年も草取りや観察、稲刈りなどをしっかりして、たくさん収穫できるといいですね。昨年度は収穫の時期にいのししに食べられたこともあり、その経験をもとに、獣駆除の取組も考えてみるのも面白いのではないのでしょうか。

日本一の米作り頑張っていこう！

プール開き！

6月27日（月）に5・6年生が先陣を切ってプール開きを行いました。当日は南九州の梅雨明け宣言の日で、泳ぐには、ばっちりの日でした。大概プール開きの時期は梅雨の真っ只中で、水温も低く、子どもたちはぶるぶる震えてのプール開きが多いように感じますが、気温・水温両方高く、子どもたちは元気に泳ぐことができていました。初めての日でしたが、みんなががが泳いでいて、びっくりしました。



【きちんと並んで田植えをする児童】



【カメラに向かってパチリ！】



【初日から黙々泳いでいます】



北浦小の子どもたちは、かなり運動能力が高い方だと思いますが、水泳については少し苦手な子どもたちが多いように感じます。速く泳ぐことも大事ですが、長く泳ぐことの方が大事だと思いますので、できるだけ授業の中では、泳ぐ時間を確保するような工夫を心がけるようにしていきたいと思います。自分の命を守る上でも、泳力をしっかりと身に付けさせていきたいと思います。



【3・4年生のプール開き】

魚さばき体験（小中合同）

5年生が北浦中学校の3年生と一緒に魚さばき体験を行いました。地域の料理人である高平さんや鍋田さんの協力をいただきながら、2時間の授業を行いました。

まず、高平さんが宮崎のブランドの魚【ひむか本サバ】のおろし方を披露し、その様子を実物投影機にも映しながら、さばき方をじっくり見ました。さばき方のポイントなどをしっかり教えていただいたあとは、実際に自分で小出刃包丁を使い、3枚おろしにしました。鍋田さんがグループを回り、お手本指導をしたので初めてする児童も結構上手におろすことができました。中学生と協力している姿も見ることができ、とてもよかったです。

おろした【ひむか本サバ】は同じ大きさに切り分け、塩こしょうを振りかけ、小麦粉をまぶしながらバターを使ってムニエルにしました。バターと焼いたサバのにおいが家庭科室に広がり、とてもおいしそうでした。

料理後には事前に作っていただいていた【ひむか本サバ】を焼いた切り身をまぜたおにぎりと一緒に試食をしました。とてもおいしそうなお表情が見られてよかったです。

今年度はこのような中学生と一緒にする体験学習を多く取り組んでいく予定です。また地域のかもお借りしながら行っていきます。

お忙しい中、ご指導いただいた高平さん、鍋田さん、子どもたちのためにありがとうございました。



【本サバをおろす高平さん】



【子供たちに指導する鍋田さん】



【三枚おろしにチャレンジする児童】